

広報

さよ

8

vol.167
令和元年(2019)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations



教訓から防災を学ぶ

7月8日に利神小学校4年生が防災学習を行いました。平福のまちを歩き、台風第9号災害当時の写真と見比べながら、災害の危険性や防災対策を学びました。(関連記事7~9ページ)

災害の教訓をつなぐ

いつまでも忘れない——

平成21年8月9日、佐用町に甚大な被害をもたらした台風第9号災害から、今年で10年を迎えます。この10年間、佐用町では復興に向けて自助・公助・共助、それぞれを高める取り組みが行われました。各地域では防災訓練が行われ、自主防災力も向上しています。災害の経験、教訓を風化させず、将来の佐用町を担う次世代へ引き継ぐ。そのために、これまで行われた取り組みを振り返るとともに、10年の節目に防災について改めて考えます。

【写真】 河川改修された佐用川と千種川の合流地点

災害から 10 年の歩み

令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年				
5月	8月 7月 3月	10月 9月 5月	7月 5月 1月	11月 8月 7月	11月 8月 4月 3月	6月 5月 4月	10・11月 8月 7月 5月	4月 3月	9月 7月 6月 5月 3月	11月 9月	8月 7月 6月 4月	12月 11月 9月	8月	
<ul style="list-style-type: none"> ●ひょうご防災ネットのスマートフォンアプリが利用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●7月豪雨発生。大雨特別警報が初めて発表 ●佐用町避難行動要支援者避難支援プランの作成開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●石井地区が町内初の土砂災害特別警戒区域の指定 ●若手職員の災害対策本部運営訓練及び研修を実施 ●JUVACドローンエキスパートアカデミーと災害時等における無人航空機の運用に関する協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●千種川の河川改修が完了 ●町内小学校の一部で防災学習を開始 ●智頭急行(株)と災害等発生時相互協力に関する協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●久崎地区に「復興ひろば」、「災害復興モニタメント」が完成 ●コープこうべと災害時における物資等の確保に関する協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●平福災害復旧工事が完了 ●高年大学にて防災講演会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回防災リーダー研修会を開催●佐用チャンネルで「データ放送」と「L字放送」を開始 ●一般社団法人県LPガス協会西播支部佐用地区会と災害時における支援協力に関する協定を締結 ●避難勧告などの判断・伝達マニュアルを策定 ●防災行政無線デジタル化運用開始 ●平成21年台風第9号災害記録誌「こころの輪」を発行 	<ul style="list-style-type: none"> ●町内1施設と災害時における福祉避難所としての施設利用に関する協定を締結 ●久崎商店会が「災害ツリリズム」を開始●自主放送ハイビジョン化運用開始 ●播磨広域連携協議会と日本郵便(株)が連携・協力に関する協定書を締結 ●第1回防災リーダー研修会を開催●佐用チャンネルで「データ放送」と「L字放送」を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●西日本高速道路(株)と災害時などにおける相互協力に関する協定を締結 ●自主防災組織活動補助金制度を施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害モニター制度の運用を開始 ●町ホームページによる災害情報の伝達を開始 ●郡土木組合と災害時などにおける応急対策活動に関する協定を締結 ●西日本高速道路(株)と災害時などにおける相互協力に関する協定を締結 ●自主防災組織活動補助金制度を施行 	<ul style="list-style-type: none"> ●千種川水系の本格的な河川改修工事に着手●地域づくり協議会防災マップづくり講習会を開催 ●第1回災害復興計画フォローアップ委員会を開催●89項目に及ぶ町職員防災対策マニュアルを策定 ●佐用郡自動車整備業協会が災害時における障害物除去などの協力に関する協定を締結●ドコモエリアメール導入 ●防災会議を開催し、町地域防災計画を改定 ●災害時要支援者避難支援制度を創設●「Jアラート」の運用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●わが家の防災マニュアルを全戸に配布 ●千種川水系の本格的な河川改修工事に着手●地域づくり協議会防災マップづくり講習会を開催 ●第1回災害復興計画フォローアップ委員会を開催●89項目に及ぶ町職員防災対策マニュアルを策定 ●佐用郡自動車整備業協会が災害時における障害物除去などの協力に関する協定を締結●ドコモエリアメール導入 ●防災会議を開催し、町地域防災計画を改定 ●災害時要支援者避難支援制度を創設●「Jアラート」の運用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●町全域が局地激甚災害に指定●災害復興計画「きらめきプラン」が完成 ●企画防災課を新設 ●千種川流域の河川カメラ・水位センサーの稼働開始 ●台風第9号災害検証委員会による検証結果がまとまる ●「平成21年台風第9号災害佐用町追悼式」を開催●「災害に強い地域をつくる研修会」を開催●町職員による提言推進プロジェクト委員会を組織。以降、災害検証委員会がまとめた提言の実現に向け活動●佐用、平福、上月、久崎の4会場で「感謝のつどい」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●住民アンケート・地域づくり協議会単位での意見交換会 ●「平成21年台風第9号災害佐用町慰霊祭」を開催 ●町全域が局地激甚災害に指定●災害復興計画「きらめきプラン」が完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●台風第9号災害発生●町災害対策本部を設置●災害救助法、被災者生活支援法が適用●各所からの支援が始まる ●義援金の募集を開始●町災害復興対策室を設置●り災証明発行を開始●町内全戸の水道が全面復旧 ●町内全戸の電気が全面復旧●上月地域が局地激甚災害に指定



各地域で積極的に行われる防災訓練（写真左：上上月自治会 写真右：徳久地域づくり協議会）



歴史的景観にも配慮して河川改修された平福。完成記念では歩歩道のウォーキングイベントが行われました。（平成26年11月）



災害の悲しみと教訓を忘れないため、久崎地区に作られた「復興ひろば」と「復興モニュメント」



避難情報の発令などを知らせるL字放送。水防警報発令時には、佐用チャンネルが河川カメラ映像に切り替わります。

安全安心な佐用町をめざし 繰り返し検証する

佐用町災害検証委員会の委員長を務めた兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長の室崎益輝教授に、災害から10年を迎えた佐用町の今後の防災対策について聞きました。

安全な佐用町をつくる使命

平成21年の台風第9号災害によって、多くの悲しみが生まれました。その悲しみを二度と繰り返さないために、安全な佐用町をつくる使命が、行政にも住民にも課せられていることを忘れてはいけません。

行政と住民が一緒になって「みんなで安全な地域社会をつくる」という思いが原点で、復旧、復興が始まりました。災害から10年を迎える今、このこと

を再認識する必要があります。

3つの防災対策が地域を守る

防災対策には「ハード」、「セミハード」、「ソフト」の3つ重要な項目があります。この3つがしっかりしていなければ地域を守ることができません。

10年間、この3つを整備するために佐用町が努力をしてきたことは、間違いありません。

「ハード」の整備は河川改修や砂防工事です。佐用町では可

能な限り、積極的かつスピーディーに行われました。

「セミハード」は情報伝達です。今では防災行政無線がデジタル化され、さらに緊急時にケーブルテレビがL字放送になったり、河川情報に切り替わったり、河川カメラがない所は災害モニターになっている人から直接情報を入手するなど、情報システムは全国に先駆けて先進的な取り組みが行われています。

「ソフト」は、コミュニティの防災力です。災害直後から、自治会長が中心となり、地域防災に関する話し合いが進められました。各地域で繰り返し防災訓練が行われ、ハザードマップも全戸に配布されています。佐用町のハザードマップのよくなっていくところは、地図の貼り替えができ、情報を更新できることです。常に情報を更新し、何度も使ってもらいたいです。佐用町の防災対策で評価できていることは、この3つが整備されていることです。

課題を繰り返し検証し次の世代へつなぐ

まだまだ問題も残っています。情報を伝達するシステムができていても、住民が避難情報を知ってから、実際に避難行動に移れるのが鍵です。一人ではなく、隣近所も一緒に避難する。それには、普段からの人と人との付き合いが大切です。佐用の人はきつとできると思います。

次に、10年、20年経つと世代が変わっていきます。当時を知る人たちが、経験や教訓を次の世代につないでいかなければなりません。これまでやってきたことを踏まえて、今自分たちに欠けていることは何なのかをもう一度考えましょう。全てが満点ではないので、より大きな災害が起きた時、本当に命が守れるのかを考え、何がまだ欠けているのかを繰り返しチェックしていくことが重要です。



兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科
科長 室崎益輝さん

[プロフィール]
専門分野：都市計画、防災計画
内閣府中央防災会議専門委員会、ひょうご震災記念21世紀研究機構参与、日本災害復興学会会長などを務める。
平成21年台風第9号災害では、佐用町災害検証委員会、災害復興計画検討委員会、災害復興計画フォローアップ委員会の委員長を務めた。

逃げ遅れを防ぐ避難支援

町では、災害時に自力で避難できない人を支援するプランを作成しています。緊急時には、地域のみなさんが助け合って避難の支援を行います。このプランができる以前から隣近所で助け合う制度を独自で行っている、林崎自治会の取り組みを紹介します。



障害者福祉施設シャインと林崎自治会役員とで行われた防災訓練の様子。施設内に段ボール製の仕切りやベッドを設置しました（平成30年6月）

近所同士で助け合う「隣組」制度

林崎自治会では、平成24年から独自の防災活動を始めました。集落内の3〜4軒ごとに隣組を作り、避難勧告などが発令された際には、隣組のリーダーが声掛け、安否確認を行います。自治会に自主防災組織委員を設置し、隣組のリーダーと防災訓練や必要備品の購入など、年間計画を作成しています。

また、自治会独自で、家ごとに「緊急時住民確認カード」を作成し、避難時に援助が必要なのか、持病の薬の有無などが確認できるほか、もしもの

時の緊急連絡先を把握できるようにしています。

安全な避難と避難後の対応

緊急時は、一時避難所になっている公民館で状況が落ち着くのを待ち、移動ができるようになってから、避難者全員で指定避難所へ移動します。移動の際は、より安全なルートで避難できるよう対応します。

また、避難後の高齢者の体調にも配慮し、同地区にある「障害者支援施設シャイン」に協力を要請するなど、地域ぐるみで防災への取り組みがなされています。

Pick up **あの日を忘れない ～平成21年8月9日から10年、未来に経験・教訓をつなぐつどい～を開催**

平成21年台風第9号災害が大雨被害をもたらした8月9日から10年を迎えるこの日に、災害の経験・教訓を思い起こし、防災意識を新たに、未来へつなげるためのつどいを開催します。

- 日時 8月9日(金) 午前10時から正午まで
- 場所 さよう文化情報センター
- 内容 【取り組み発表】 南光小学校教諭 入田悠生さん
防災学習の取組について ～南光小学校5年生のあゆみ～
【特別講演】 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 科長 室崎益輝さん
あの日を忘れない ～未来に経験・教訓をつなぐ～

企画防災課 防災対策室 ☎82-0664

教訓を伝える防災教育

佐用町で小学生の防災教育に携わる、兵庫県立大学環境人間学部 木村玲欧教授に、防災学習の目的と重要性について聞きました。

「わがこと意識」をもつ

病気や交通事故などに比べ、災害は自分の身に起こる危機の発生頻度が低いため、「わがこと」意識が起りにくいものです。自分は大丈夫だろうと思っ

ていては、命を失う危機に足元をすくわれます。例えば「こういうことが起こったときは、こういう行動をする」と行政や地域、学校教育で意図的に取り組まなければ、「災害は危険なもの」という意識は根付きません。佐用町の水害は10年前。今学校で勉強している多くの子どもたちには、生まれる前のことです。もはや昔話のようなもので、生まれる前の話というのはなかなか

か伝わりません。発生頻度が低いものは、あつという間に風化し、忘れられてしまう可能性が高くなります。災害のことを後世にしっかりと伝えることが必要です。

災害の教訓は地域ごとに異なる

災害の教訓というのは、地域ごとに違います。災害の種類だけでなく、地域ごとに被害状況やその後の対応も違います。熊本地震や阪神淡路大震災ではこんな教訓があったとか、佐用町ではこのような地形の中でこん



兵庫県立大学 環境人間学部
教授 木村玲欧さん
[プロフィール]
専門分野：防災心理学、防災教育学
内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会委員、関西広域連合・関西広域防災計画策定委員会委員、兵庫県・ひょうご安全の日推進県民会議企画委員会委員などを務める。
平成27年度から、町内の小学校で防災教育の監修にあたる。



ハザードマップに色塗りをして、危険な場所を把握する上月小学校児童（令和元年6月）



災害の発生後、生活する上で困ることについて、意見を出し合う三日月小学校児童（平成30年11月）



佐用商店街周辺の当時の状況について、説明を聞く佐用小学校児童（平成30年10月）



避難生活で発症しやすいエコノミークラス症候群の予防体操を学ぶ三河小学校児童（平成31年1月）



写真上：災害をモンスターに例えて、子どもたちにもわかりやすく伝える木村教授
写真左：全戸配布され、小学校の防災教育にも活用されているハザードマップ

な被害が出たとか、災害で起きたことを教訓の形に翻訳して、伝えていくことが必要です。それは、ただ被災者の話を聞くだけでは伝わりません。防災教育で重要なことは、ただ話を聞くだけでなく、対応のところまで勉強することです。
特に大切なのはハザードマップです。いろんな体験談を聞き、地域の水害の教訓をもとにしながら、実際に今佐用町でどんなことが起こるのかを改めて振り返る必要があります。

災害診断をする

健康診断になぞらえて災害診断というものがあります。災害診断で自分の身の回りにどんな危険が潜んでいるか確認しましょう。健康診断で客観的に自分の状況を知り、生活改善しようと思うのと同じことです。身の回りにどんな危険があるのかわかっていなければ、適切な行動

はできません。

正しい知識があつてこそ、いろいろな情報が出た時に適切な判断ができ、迅速な行動につながる事ができます。まずは防災教育で、子どもたちに自分の地域というのは、自然豊かでないところがたくさんある反面、一転して非常時には大雨が降り、災害の被害を及ぼす可能性があるというのを知ってもらうことが重要で、繰り返し伝えていかなければなりません。

情報を正しく理解する

今年新たに災害の情報に5段階の警戒レベルが設定されました。大雨や避難に関する情報を5つの区分に分けたものです。例えばレベル4というのは上から2番目のとても危険な状況です。これが出たら避難行動をとらなければなりません。佐用町ではレベル3で避難所を開設します。レベル3が避難の準備

を行い、災害に備える段階です。

そういったふうにはわかりやすく5種類に分けた中で、それぞれのレベルがどんな状況を指すのか理解していないと、実際に避難行動に移れません。

しかし、「そんなこと言われてもめんどくさいし、どうせ警報ぐらいじゃ災害はおこらない」という人が出てきます。

その原因は2つあり、まず1つ目は、警報の意味を勘違いしている人がまだまだ多いことです。

警報というのは災害が起きる状況をさすのではなく、災害が起きる可能性が飛躍的に高まるので、自分のスイッチを非日常に切り替えて、災害に備えましょうというものです。

2つ目は、「オオカミ少年効果」です。2、3回何も起きなかつたら、間違つた知識のもと「どうせ警報が出て何も起きないから何もしない」と考えてしまいます。まだレベルを設定して数回しか発令されていませ

んが、各地の避難率は極めて低い状況です。レベル4が発令されても状況の切迫性が伝わっていません。レベル4が今後数回発令されると、「どうせレベル4が出てもたいしたことない」と思いこんで、行動しなくなるおそれがあります。

避難行動の習慣化

避難を習慣化し、しっかり行動に移していくことが大切です。実際に、警報が出るたびに避難して、今まで何も起きなかつただけ避難行動を続けて、20回以上避難したとき、土砂災害が発生し家が土砂に埋もれ、避難していなければ死んでいたかもしれないという事例もあります。毎回「わがこと意識」をもって危機管理を続けた結果が、命を守ることに繋がります。災害はまれにしか起きませんが、ハザードマップを見て危険だから避難するとか、危険が

少ない地域だから外に出ず自宅に留まろう、といったことを何度も繰り返し行って、災害への危機管理を習慣化することが必要です。

水害の経験を教訓として

地球温暖化によって、まれにしか起きなかつた災害が、今まで以上の頻度で起きるような自然状況に変化しています。自然が変わってしまった以上、人間もいつか対応して変わる必要があります。そこに立ち返り、いかに災害をわがこととらえるか、そのための防災教育の在り方を考えなければなりません。

水害の経験を教訓として、学校教育や地域防災の中で、正しい知識のもと、適切な判断、迅速な行動を何回も行い習慣化して、もし次に大きな災害が起きた時も、子どもたちがしっかりと避難行動ができるようになるのが、防災教育の目的です。



学校給食費の補助



図書館図書の購入

Monthly Pick up
今月の注目

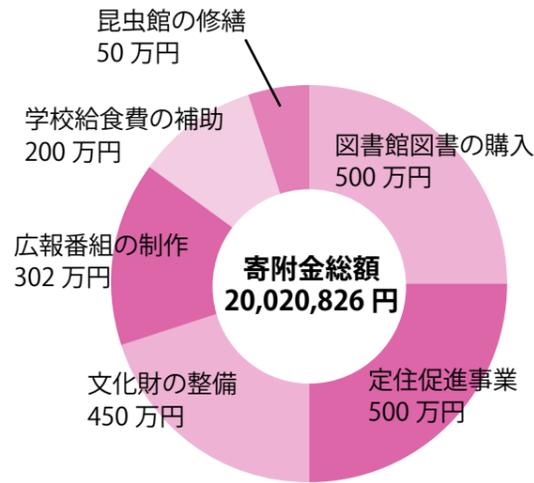
2

お寄せいただいた寄附金を様々な事業に活用しています
ふるさと佐用応援寄附金（ふるさと納税）
全国で話題のふるさと納税。町では「ふるさと佐用応援寄附金」として「ひとづくり」、「まちづくり」、「自然環境づくり」、「その他」の4項目の事業に活用しています。全国からお寄せいただいた寄附金を、メッセージと共に紹介します。

平成30年度
ふるさと佐用応援
寄附金
1,214件
20,020,826円

※佐用町は総務大臣から「ふるさと納税の対象となる地方団体」として指定を受けています。
(令和元年6月1日から
令和2年9月30日)

寄附金の活用事業内訳



みなさまから寄せられたメッセージ（抜粋）

- とっても素敵な佐用町。大好きです！これからも素敵な町であり続けてください！！（大阪府 男性）
- 祖父母の家があったところです。水害のない幸せな町となりますように（京都府 女性）
- 佐用は祖父母の故郷であり幼少期からよく訪れていて大好きな所です。のどかな風景が心を穏やかにさせてくれます。（愛知県 男性）
- 水害から徐々に復興する姿を見てうれしく思っています。佐用の町が自然を残しつつ、さらに発展されることを祈っております。（神戸市 男性）
- 先祖が佐用町の出身と聞いております。その関係から少額ですが寄附させていただきます。（北海道 男性）
- ロングライドのイベントで訪れました。あたたかいおもてなしと素晴らしい里山の風景に感動しました。これからも美しい道、優しい町の維持をよろしく願いいたします。ありがとうございました。（西宮市 女性）

ふるさと納税のお礼品（佐用町の産品）を随時募集しています
お礼品の充実や町の産品の知名度をさらに高めるため、町内で栽培されている農産品、製造加工されている製品など、お礼品を提供いただける事業者を募集しています。

☎ 企画防災課 まちづくり企画室 ☎ 82-0664

Monthly Pick up
今月の注目

1

スマホ版「ひょうご防災ネット」(さよう安全安心ネット)配信

携帯電話のメールやホームページで、警報や避難情報、火災情報を発信する「さよう安全安心ネット」にスマートフォン用アプリが登場しました。新しい機能を使って、大雨などの災害に備えましょう。
※メール配信は引き続き行っていますので、従来の方法でも情報収集できます。

スマートフォン用アプリの新機能

- 避難のタイミング（逃げ時）や避難場所を登録しておく「マイ避難カード」
- 避難情報（避難勧告など）発令時に、プッシュ通知で情報を伝える（逃げ時登録後）
- 防災情報サイト（CGハザードマップや河川水位情報など）のリンク集
- GPSを活用した最寄りの避難場所を表示

アプリのインストール

Android 端末



iOS 端末



「マイ避難カード」を活用しましょう

ステップ1

ハザードマップから住居周辺や職場の災害時の危険（土砂災害警戒区域など）を調べる

ステップ2

災害時にどんな避難行動（避難所へ行く、自宅の2階に避難するなど）をとるか考える

ステップ3

避難行動に移るタイミング（逃げ時）を決める（避難準備情報が出たら、避難勧告が出たらなど）

ステップ4

万一来るに備え、避難場所を調べましょう



来場者のリクエストに答えて演奏する「Anything Goes」

演奏を聴きながらお茶会

「ふれあい喫茶あえ〜」を開催

みつわ会が、6月15日に南光文化センターでふれあい喫茶あえ〜を開催し、救護施設「南光園」の職員と利用者で結成されたバンド「Anything Goes」がライブを行いました。「何でもあり」という思いで名付けられ、昭和のヒット曲や来場者のリクエスト曲を演奏しました。

南光園職員の吉田茂穂さんは「ライブという目標ができて、利用者が生き生きと集中できるようになった。ふれあい喫茶でのライブ以外にも活動を広げたい」と話しました。



汗だくになってじゃがいもを収穫する参加者

乙大木谷の棚田風景を守る

乙大木谷の棚田でじゃがいも掘り体験

こいこい棚田 club が、6月29日に乙大木谷の棚田でじゃがいも掘り体験を開催し、6家族25人が参加しました。

耕作放棄された田んぼを活用しようと企画され、参加した漆原沙織さん（早瀬1）は、「前から棚田に来てみたかった。棚田を守るために活動されている人がいるからこそ、収穫体験ができたことに感謝」と話していました。

サツマイモの苗を植える体験も行われ、参加者たちは秋に大きく育ったさつまいもの収穫を楽しみにしていました。



町長と意見交換を行う参加者

森林の今後を話し合う

「森づくり懇話会」を開催

7月5日から10日にかけて、町内7会場で「森づくり懇話会」を開催し、230人以上が参加しました。各会場では、町長が森林林業の現状や課題を報告。これからめざそうとする方向について説明し、参加者と意見交換を行いました。

参加者からは、「自分では山の管理はできない」、「子どもたちも引き継いでくれない」、「町で山の管理をしてもらえないか」などの意見がたくさん出されました。今後、森林所有者にアンケート調査を実施し、具体的な事業展開を検討していきます。

“もちもち食感”を実感

「佐用もち大豆フェア」を開催

豆類として全国で初めて地理的表示（GI）に登録された「佐用もち大豆」をPRする「佐用もち大豆フェア」を、6月20日、役場西館1階の町民広場で開催しました。

会場では「佐用もち大豆」を使ったみそやししょうゆなどの販売や、他の品種の大豆との食べ比べが行われました。

大豆の食べ比べをした藤岡照一さん（秀谷）は、「佐用もち大豆は、大きくて甘みを感じられた。ぜひもっと利活用してほしい」と話しました。



佐用もち大豆と他の大豆を食べ比べる来場者

兵庫県の成り立ちを学ぶ

「地域史研究会講演会」を開催

郡地域史研究会は、6月29日に上月文化会館で公開講演会を開催しました。播磨学研究所の藤原龍雄さんによる、明治4年から9年まで、飾磨県から今の兵庫県への目まぐるしい行政機構の変遷と歴代飾磨県知事、姫路藩や播磨国の歴史に関わる話に参加者は耳を傾けました。

会場からは、飾磨県がどのような方法で布達を伝えたか、江戸時代との違いはあるか、布達と布告の違いはあるのかなど、予定時刻を過ぎるほど熱心に質問が出されました。



日頃は聞けない話を専門家から学ぶ参加者

地域の交流と親睦を深める

「地域七夕交流会」を開催

中安・徳久地域づくり協議会の共催で、7月7日に中安グラウンドで「地域交流七夕会」を開催しました。

両地域の住民が参加し、七夕の紙芝居やそうめん流しで交流を深めました。

快晴の中行われたアユのつかみ取りでは、子どもたちが夢中でアユを追いかけます。捕まえたアユはその場で塩焼きにして、来場者に振る舞われました。

アユのつかみ取りに参加した山下維士さん（林崎）は、「4匹捕まえて楽しかった」と話しました。



夢中でアユを捕まえる子どもたち

スポーツ 第34回 佐用郡陸上競技大会
一般の部 出場者募集



一般の部 4 × 100mリレーのバトンパス

「郡陸」としておなじみの小中学生が参加する陸上大会には、一般の人でも出場することができます。個人で、仲間で、記録に挑戦してみませんか。

- **とき** 9月14日(土) (雨天順延)
午前8時20分 開会式
- **ところ** 佐用高校グラウンド
- **一般の部 出場参加種目** (トラック競技)
100m、800m、1500m、
4 × 100mリレー

- **参加料** 1人200円
- **申込締め切り** 9月5日(土)午後5時
- **申し込み先** 生涯学習課

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、生涯学習課 生涯学習推進室 イベント開催などの情報をお届けします ☎ 82-3336

スポーツ 播磨科学公園都市圏域定住自立圏
スポーツ交流事業
「小林祐梨子ランニング教室」
参加者募集

兵庫県出身で北京オリンピックに出場した小林祐梨子さんを招いてランニング教室を開催します。トップ選手からウォーミングアップの方法や走り方、ペース配分などを知るいい機会です。現在募集中の「第13回さようマラソン&ウォーク」での自己記録更新・完走をめざしましょう。

- **開催日** 9月5日(土)
小・中学生の部 午後6時20分から午後7時30分まで
高校生、一般の部 午後7時40分から午後8時40分まで
- **場所** 南光スポーツ公園 第一グラウンド(雨天時は南光生きがいドーム)
- **講師** 小林祐梨子さん
- **定員** 各部50人(先着)
- **参加費** 100円
- **申し込み先** 生涯学習課



講師の小林祐梨子さん

人権 広げよう、
こころのネットワーク
のじぎく文芸賞
作品募集

人権文化の進展と、課題解決への内容が描かれた文芸作品を募集します。

- **募集内容** 小説、随想(手記・作文)、詩、創作童話
- **応募資格** 県内在住、在勤、在学
- **作品** 未発表・未投稿の自作作品(他の賞への重複作品を除く)
- **応募方法** 郵送
- **応募締め切り** 9月9日(月)
- ☎ (公財)兵庫県人権啓発協会 ☎ 078-242-5355



図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新刊情報



『草取りにワザあり!』
▶著者 西尾剛
▶出版 誠文堂新光社

楽しく草取りをするために、雑草の名前や特徴を知ろう。雑草のタイプ別草取りテクニックや場所に応じた草取りのコツを伝授。



『観光列車旅百科』
▶著者 「旅と鉄道」編集部
▶出版 天夢人

全国で続々と登場する観光列車。極上の食事が楽しめるレストラン列車や車窓からの絶景を堪能できる列車など、全106列車を紹介。



『孤独という道づれ』
▶著者 岸恵子
▶出版 幻冬舎

41歳で夫と別れ、女優として作家として、母として、無我夢中で走り続けてきた。86歳になった著者がつづる16編のエッセイ。

Library info

図書館からのお知らせ

☎ 82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

8月、9月の休館日

- 8月 5.11.12.19.26
- 9月 2.3.9.16.23.30

夏休みは、家族で図書館へ

夏休みおすすめ図書コーナーを開設中!

いつもより少し時間がある夏休み。ゆったりと物語の世界に浸ってみませんか。児童コーナーでは、小中学生向けのおすすめ図書を約150冊展示しています。読書感想文に読むもよし、親子で同じ本を楽しむもよし、お気に入りの1冊に出会えるチャンスです。ぜひ、来館ください。

自由研究、工作に迷ったら

自由研究や工作に役立つ本も多数揃っています。気軽に職員にお尋ねください。

おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人(5歳以上)】

- **とき** 毎週日曜日 午後2時～2時30分
8月は「絵本またはやさしい物語の会」

【大きい人(小学3年生以上)】

- **とき** 毎週日曜日 午後2時30分～3時
8月は「絵本または物語の会」

■ボランティア「あそばせ隊」

- **とき** 毎週土曜日 午後2時～2時30分
- **対象** 幼児、小学生(親子参加も可)





健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
8/22 9/5	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
9/6	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00
8/27	エイズ・肝炎相談（要予約）	13:00～15:00
9/10	HIV・肝炎ウイルス検査（要予約）	

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
9/9	すてきなママになるための教室	10:00～
9/9	0歳児クラス（7か月～1歳未満）	10:00～11:30
	0歳児クラス（2か月～6か月児）	10:30～12:00
8/26	4か月児健診（H31.4月生）	13:30～
9/20	ヨチヨチ健康相談（H30.8～30.9月生）	13:30～
9/5	すくすく離乳食教室（H30.12～H31.1月生）	10:00～

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
8/21	1歳6か月児健診（H29.12～30.1月生）	13:00～

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

※母子健康手帳は、健康福祉課 健康増進室で交付します（予約制）。必ず事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 8月▶9月中旬

急きよ変更となる場合があります

月日	医療機関名	電話番号	月日	医療機関名	電話番号
8/11	佐用共立病院	82-2321	8/25	佐用共立病院	82-2321
8/12	尾崎病院	77-0221	9/1	岡本医院	88-0605
8/14	佐用中央病院	82-2154	9/8	尾崎病院	77-0221
8/15	佐用共立病院	82-2321	9/15	佐用中央病院	82-2154
8/18	佐用中央病院	82-2154	9/16	佐用共立病院	82-2321

column こんにちは 保健師です

今月のテーマ

夜でも警戒が必要！ 熱中症を予防しましょう



健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

特に就寝前は水分を摂り、予防のためいつでも水分摂取ができるように枕元に置いておくのも1つです。外出前には、天気予報などの情報を確認し、暑い時間帯の外出はできるだけ控えましょう。

【熱中症予防・対策】
室温が28℃、湿度が70%を超える場合は、エアコンを使用しましょう。扇風機と併せて使うことで、効率的に室温と湿度を調整することができます。屋外でも室内でも、夏は脱水によって熱中症を発症する危険があります。3食きちんと食べ、こまめに水分補給をしましょう。

【症状】
熱中症の初期には、めまいや立ちくらみ、吐き気、筋肉がつるなどの症状が現れます。

【原因】
①室温が高くてもエアコンを使用しない。②窓を閉め切ること風通しが悪く室温が下がりにくくなる。③就寝中は水分補給ができない。
熱中症は日中だけでなく、夜間、就寝中に起こることがあります。

健診の結果を健康づくりに

特定健診事後指導を利用しましょう



町では健診の事後指導として、結果説明会と健康づくりセミナーを開催します。生活習慣の見直しに役立ててください。

●結果説明会（血圧測定・栄養相談を行います。健診結果表を持参してください）

	日時	場所
1	8月20日(火) 13:30	南光文化センター
2	8月23日(金) 9:30	南光文化センター
3	8月29日(木) 13:30	佐用町保健センター
4	8月30日(金) 9:30	佐用町保健センター

※健康増進プログラムの個別指導を希望する人は、受付時に申し込んでください。

●健康づくりセミナー

場所：佐用町保健センター

	日時	内容	講師
1	9月24日(火) 15:00	血糖コントロールで若さを保とう！	佐用郡医師会 医師
2	10月8日(火) 15:00	簡単ヨガ入門	ヨガインストラクター
3	10月10日(木) 13:30	口からはじまる健康づくり	佐用郡歯科医師会 歯科医師
4	11月22日(金) 13:30	あなたのじん臓大丈夫	佐用郡医師会 医師
5	12月5日(木) 13:30	薬との上手な付き合い方	佐用郡薬剤師会 薬剤師

※参加を希望する人は健康福祉課に申し込んでください。

健康福祉課 健康増進室 ☎82-0661

menu 栄養士の食育献立メモ



今月の献立

暑い夏を乗り切る 「夏野菜のあっさりリゾット」

今月は、暑い夏でも食べやすい夏野菜を使ったリゾットを紹介します。出来上がりにレモン汁を絞ることで爽やかさがアップ。冷やして冷製リゾットにするのもおすすめです。



カラー写真は子育て支援サイト「さよこネット」の食育情報でご覧いただけます [さよこネット](#) 検索

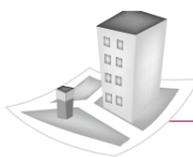
【材料（4人分）】	
・米	2合
・たまねぎ	1/2個
・なす	1/2個
・トマト	1個
・ピーマン	1個
・ベーコン	4枚
・コンソメ	2個
・粉チーズ	適量
・レモン汁	お好みで
・トマトやオクラなど	お好みで
・ブラックペッパー	お好みで

【作り方】

- ①米を洗い水気を切っておく。
- ②野菜、ベーコンは1～1.5センチ角に切る。

- ③炊飯釜に①を入れ、3合の目盛りまで水を注ぐ。コンソメを加えて軽くかき混ぜ、②を入れて炊飯する。
- ④炊き上がった粉チーズを加えて混ぜる。
- ⑤お皿に盛り、お好みで夏野菜などをのせ、レモン汁やブラックペッパーをふる。

一人分栄養価 エネルギー 312kcal
塩分 1.4g



現況届・所得状況届の提出をお忘れなく

児童扶養手当・特別児童扶養手当

monthly information

社会
手当

現況届・所得状況届は、受給している人（所得制限による支給停止を含む）の世帯の所得や児童の養育状況などを審査し、受給資格を確認するものです。提出がない場合は、8月分以降の手当が停止されます。

● 児童扶養手当の現況届

対象となる人に「現況届」を郵送しています。必要書類と証書を添えて、期限までに健康福祉課へ提出してください。

提出期限：8月23日(金)

● 特別児童扶養手当の所得状況届

対象となる人に「所得状況届」を郵送しています。必要書類と証書を添えて提出期間内に健康福祉課へ提出してください。

提出期間：8月9日(金)から23日(金)まで

問 健康福祉課 子育て・福祉室
☎ 82-0661



消費税増税に向けた中小企業、小規模事業者への支援

キャッシュレス決済導入・軽減税率対応レジ補助

monthly information

消費
増税

キャッシュレス決済導入支援

対象店舗でキャッシュレス支払いをした場合、ポイント還元（2%または5%）が受けられるようになります。

● 実施期間 10月1日(火)から2020年6月30日(火)まで

※キャッシュレス決済のポイント還元対象店舗の登録が必要です。導入には国の支援があります。

● 補助内容 端末本体と設置費用は無料。決済手数料の1/3を国が補助します。

※一部、対象外の店舗、取引や業種があります。

軽減税率対応レジ導入補助金

消費税10%への引き上げに合わせて軽減税率（複数税率）が導入されます。対応が必要な事業者には、レジ・システム補助があります。

● 補助率 原則、費用の3/4

● 上限 レジ1台あたり20万円まで
1事業者200万円まで

● 完了期限 9月30日(火)まで

問 佐用町商工会 ☎ 82-2218

Pick up 80歳と88歳のお祝いに 長寿祝い金を贈ります

長寿祝い金を、9月に自治会を通じて贈ります。

● 対象者と金額

・80歳 1万円
(昭和13年9月17日から昭和14年9月16日生まれ)

・88歳 2万円
(昭和5年9月17日から昭和6年9月16日生まれ)

問 高年介護課 高年介護室 ☎ 82-2079



令和元年度

自衛官、防衛大学校学生などを募集

monthly information

自衛官
募集

防衛省では、自衛官や自衛官を目指す学生を募集しています。次の表以外の種目もありますので、詳しくは問い合わせてください。

募集種目	応募資格など	受付期間	1次試験日
航空学生	海：高卒18歳以上23歳未満 空：高卒18歳以上21歳未満	9月6日(金)まで	9月16日(月)
一般曹候補生	18歳以上33歳未満	9月6日(金)まで	9月20日(金)から22日(日)
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	年間通じて受付中	受付時にお知らせ
防衛大学校学生 (総合選抜)	高卒18歳以上21歳未満	9月9日(月)まで	9月28日(土)
防衛大学校学生 (一般)	高卒18歳以上21歳未満	9月30日(日)まで	11月9日(土)、10日(日)
防衛医科大学校 医学科学生	高卒18歳以上21歳未満	9月30日(日)まで	10月26日(土)、27日(日)
防衛医科大学校 看護学科学生	高卒18歳以上21歳未満	9月30日(日)まで	10月19日(土)

※応募資格の「高卒」は、高等学校卒業見込みまたは高等専門学校3年次修了者（見込み含む）を含みます。

問 自衛隊 相生地域事務所 ☎ 0791-23-2750

テクノ圏域だより

第4回

たつの市・宍粟市・上郡町のイベント、観光情報などを毎月紹介します。



西播磨オータムスポーツフェスタ2019

スポーツ体験コーナーを中心としたイベントです。バブルサッカー、フットダーツ、サップヨガ、ノルディックウォークなど、老若男女を問わず、一人からでも楽しめる体験メニューも多々あります。

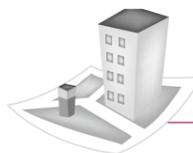
● 日時 9月29日(日) (小雨決行)

午前10時から午後3時まで

● 場所 播磨科学公園都市芝生広場

問 西播磨オータムスポーツフェスタ実行委員会事務局

☎ 0791-58-2341



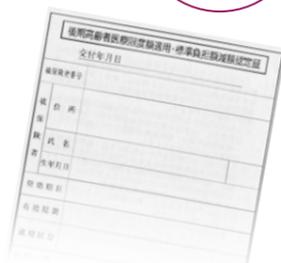
高額な医療費が発生した場合、窓口の一部負担金が軽減されます

「限度額適用・標準負担額減額認定証」

monthly information

国保

国民健康保険加入者で、入院時など高額な医療費が発生した場合、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると窓口の一部負担金が軽減されます。8月は認定証の更新月です。更新が必要な場合は、役場窓口で手続きしてください。



●住民税非課税世帯の人は、食事代も減額

医療費の自己負担が高額になったとき、定められた自己負担限度額を超えた分が「高額療養費」として支給されます(ただし対象外費用あり)。

病院や薬局で「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

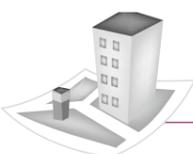
また、国民健康保険加入者全員と世帯主が住民税非課税の場合は、食事代の減額も受けられます。

複数の医療機関への支払いで自己負担限度額を超える場合や認定証を持っていない場合は、後日申請すると支給されます。

●有効期限は7月末まで

更新の場合、役場窓口で手続きが必要です。認定証の有効期限は、8月1日から翌年7月31日までです。更新手続きや新規交付申請は、住民課または各支所、出張所で受け付けています。被保険者証、印かんを持参してください。

問 住民課 年金・保険室 ☎82-0660



年金記録の相談のほか、各種申請手続きもできます

出張年金記録相談会(事前予約制)

monthly information

年金

姫路年金事務所の職員による、出張年金記録相談会が実施されます。年金や年金記録に関する相談だけでなく、いつもなら年金事務所で行うさまざまな申請や手続きができる便利な機会です。



●日時 8月29日(木)

午前10時30分から午後3時30分

●場所 役場第一庁舎 本館1階 会議室

●定員 16人(先着)

●申込方法 基礎年金番号のわかるものを用意し、8月22日(木)までに住民課へ申し込んでください。

【当日持参するもの】 ①印かん

②被保険者は年金手帳、年金受給者は年金証書

③身分証明書(写真つきの場合1点、写真なしの場合2点)

【注意】 本人以外の代理者が相談する場合、本人からの委任状(書式不問)と、委任した人の運転免許証など、本人確認の必要があるものです。

委任状の様式は、役場住民課や各支所・出張所に置いています。

問 住民課 年金・保険室 ☎82-0660



令和2年1月4日(土)に開催

成人式の運営スタッフを募集

monthly information

成人式

成人式は、一生に一度の催し。思い出に残る成人式と一緒に運営する新成人を募集します。

●内容と募集人数

- ・新成人代表あいさつ(男女各1人)
- ・式典の司会者(1人)
- ・ケーブルテレビ「佐用チャンネル」のインタビュアー(2人)

※電話で総務人事室へ申し込んでください。

●令和2年成人式

・日時

令和2年1月4日(土)

開場 午後0時30分

開式 午後1時30分

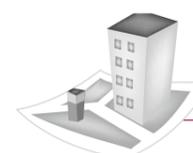
・場所

さよう文化情報センター



今年の成人式の様子

問 総務課 総務人事室 ☎82-2549



イタリアから来日! 本格クラシックで令和を彩る

デュオテルリッツィ コンサート

monthly information

コンサート

ヴィラ メディチ国際コンクール最優秀賞、ファイアー デアーティスト国際賞など、多くのコンクールで受賞。ベリーニ音楽院教授。世界中で絶賛される、鋭敏な感性と豊かなコミュニケーション力をお楽しみください。

●日時 10月14日(日) 午後1時30分から(開場は午後1時から)

●会場 スピカホール

●前売 一般500円、高校生以下300円(全席自由・当日200円増し・3歳未満の入場不可・前日までに売り切れた場合、当日券の販売はありません)

●販売窓口 スピカホール、さよう文化情報センター、町民プール、各支所

問 生涯学習課 生涯学習推進室

☎82-3336





百歳バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。今月は、大正8年6月生まれのかたです。

●竹花トシコさん（福吉）

若いころからずっと仕事一筋だった竹花さん。「若い頃は1日中、寝る間を惜しんで働いた。よく働き、よく食べることが長生きのひけつ」と話します。学生時代は足が速く、嫁いでからも農業をしながら、徒歩で峠を越えて仕事に行くなど、丈夫な足腰が自慢です。

4人の子どもの恵まれ、孫、ひ孫もそれぞれ7人います。家族は「昔から、一生懸命仕事をするがんばりやさんです」と話します。100歳を迎えても「まだまだ働きたい」と力強く話していました。



固定資産税の正しい課税のために 家屋の評価に協力ください

monthly information

税金

平成31年、令和元年中に新築・増築した家屋の評価を、夏から秋にかけて行います。

登記が完了した人、建築確認申請書を提出した人には、税務課から連絡します。

未登記家屋の新築、増築や取り壊し、所有権移転などをした場合は、町が把握できず、誤った課税をする恐れがありますので、税務課へ連絡ください。

税務課 町税対策室 ☎82-0662



Pick up 佐用WHARPジュニアが台湾で親善試合

6月22、23日に加古川市で行われた、第16回国際交流学童軟式野球大会 兵庫県予選会で、佐用WHARPジュニアが初優勝しました。優勝した同チームは、8月に台湾で行われる親善試合に参加し、台湾の野球チームと対戦します。

チームの村中孝太郎さん（乃井野）は「初めての海外チームとの対戦。恥ずかしい試合にならないよう頑張りたい」と意気込んでいました。



町内の納涼夏祭り

楽しいイベントが盛りだくさん



開催日	名称	場所や内容など
8/14 水	平福夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> 夜店（午後6時～9時／平福駅前） 花火大会（午後7時30分～／約250発） 川端屋敷土蔵群などライトアップ （13日 午後7時～8時30分 14日 午後7時30分～9時）
8/15 木	佐用ふるさと納涼夏祭り	<p>※雨天時は、ステージイベントのみさよう文化情報センターで開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜店（午後5時～9時30分） ステージショー（午後5時～8時15分） ものまね歌謡ショー 民秋貴也 アイドルコンサート KOBerries ♪ 騎士竜戦隊リュウソウジャー ショー 日本伝統芸能猿回し スターダストキッズ、リトルボックス 盆踊り（午後8時15分～午後9時45分） 佐用で一番小さな花火大会 [佐用地域づくり協議会]（午後8時15分～9時45分） <p>いずれも町役場裏駐車場</p>
8/23 金	日限地藏尊夏大祭	<ul style="list-style-type: none"> 夜店（午後6時～ 歩行者天国／田此商店街） 大道芸 わおちゃん（田此ふれあい広場） 漫才 蛙亭、エンペラー いずれも日限地藏尊境内 ミニSL（午後6時～9時／三日月支所駐車場） 花火大会（午後8時30分～／約650発）



商工観光課 商工振興室 ☎82-0670

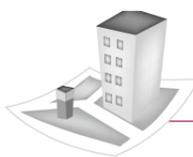
その他の催し

皆田和紙保存会 上月行燈まつり

皆田和紙保存会は、兵庫県伝統的工芸品である「皆田和紙」で作った行燈を並べ、災害からの復興と鎮魂を祈る夕べを開催します。

- 日時 8月9日 午後5時30分から8時30分
- 場所 上月歴史資料館前
- 内容 シャンソン鑑賞、行燈点灯（日没後）
- 同会会長 山本幹雄さん ☎86-0435





昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は無料
風しん抗体検査と予防接種が受けられます

monthly information

予防接種

風しんの予防接種を公的に受ける機会がなかった人を対象に、風しん抗体検査と予防接種が受けられるクーポン券を4月に郵送しています。



● **クーポン券有効期間 (2019年発行分)**

- ①抗体検査 令和2年3月31日まで
- ②予防接種 令和3年3月31日まで

まずは抗体検査を受け、検査の結果十分な抗体がない人は、予防接種を受けましょう。

● **対象者 (令和元年度)**

昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

※昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの男性には、来年度以降クーポンを発行予定です。

早急に抗体検査を希望する人は、クーポン券を発行しますので、ご連絡ください。

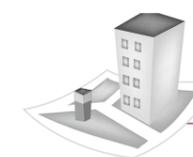
● **検査・接種できる医療機関 ※要予約**

佐用共立病院、佐用中央病院、岡本医院、長田クリニック、岡尾医院、尾崎病院、尾崎内科医院、織田医院

※事業所健診で抗体検査を受けられる場合がありますので、事業所に問い合わせてください。

問 **健康福祉課 健康増進室**

☎82-0661



町内すべての事業所が対象
経済センサス - 基礎調査

monthly information

統計調査

すべての産業分野における事業所の活動状態を明らかにし、各種統計調査の基礎情報を整備するため、経済センサス - 基礎調査を実施します。調査にご協力をお願いします。

● **調査対象**

町内のすべての民間事業所

● **調査期間**

令和元年10月上旬から令和2年3月下旬
※調査期間中、調査員証を携帯した統計調査員が町内を巡回し、すべての事業所の活動状態の確認、一部事業所へ調査票を配布します。

● **調査内容**

すべての事業所 名称、所在地、活動状態
新たに把握した事業所 従業者数、事業内容、法人番号、年間総売上高など

● **調査方法**

調査員が外観などで事業所名、所在地、活動状態を確認します。

今回、新たに把握した事業所など、一部事業所には調査票を配布します。回答は、オンラインまたは調査票に記入し郵送してください。※回答いただいた内容は厳重に保護され、統計調査以外に使用されることはありません。

問 **総務課 広報室**

☎82-2549



ケーブルテレビ加入世帯

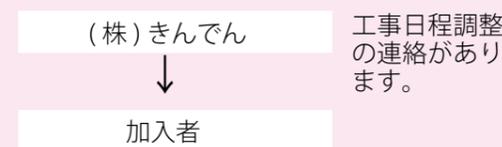
V-ONU取り替え工事

monthly information

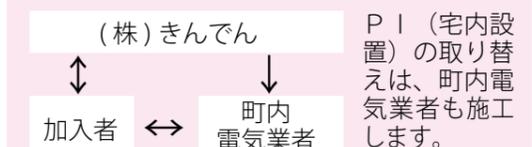
ケーブルテレビ

8月中旬から(株)きんでんが、ケーブルテレビ加入世帯に取り替え工事の連絡をし、日程調整を行います。調整ができ次第、順次工事に着手します。工事の完了は、令和2年3月末を予定しています。

① **工事日程調整**



② **工事訪問**



※きんでんと町内電気業者の日程調整がつかない場合、複数回工事に訪問する場合があります。

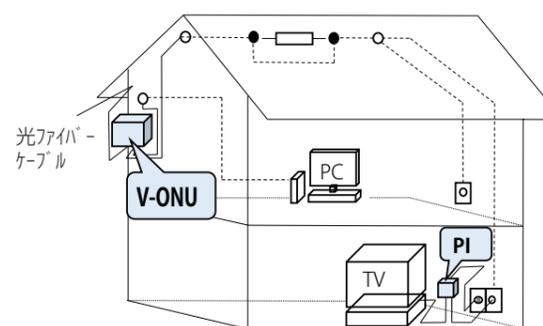
・V-ONUとは
光ファイバーケーブルから送られたテレビ用光信号を電気信号に変換するための装置



・PIとは
V-ONUの設置箇所付近に電源がとれない場合に屋内から既設同軸ケーブルを利用し電源供給する装置



工事範囲 今回取り替え対象機器 (無償)



個人情報のため非公開

名前

保護者

自治会

6月16日から7月15日届出分 (敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

〇〇人のうごき

7月15日現在 () 内は前月比

人口	16,768人 (-24)
男	8,024人 (-11)
女	8,744人 (-13)
世帯数	6,889戸 (+2)

出生	6人	死亡	22人
転入	27人	転出	35人

個人情報のため非公開

名前

年齢

自治会

6月16日から7月15日届出分 (敬称略)

お悔やみ申し上げます

納税 tax premium information

今月の納期

町県民税（普通徴収）
第2期分

納期限日 **9月2日**
口座振替日

問 税務課 町税対策室
☎ 82-0662

今月の納税相談日

8月27日 火

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 税務課
災害、盗難、疾病、失業などで納期限日までに町税が納められない場合、納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室
☎ 82-0662

保険料など

納期限日 **9月2日**

- 国民健康保険税（普通徴収）第2期分
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収）第2期分
- 問 住民課 年金・保険室
☎ 82-0660

編集後記

今月で台風第9号災害から10年が経ちます。これまでの経験で得た教訓を忘れることなく、安全に暮らすことのできる佐用町であり続けてほしいと思いを込めて、今回の特集を制作しました。いつどこで災害が起こるか予測できない異常気象になっています。前以上の災害が明日にも起きるかもしれません。天候を変えることはできませんが、一人ひとりの行動で、命を守ることにはできるはず。そのためには何が必要なのか、考えるきっかけになればと思います。㊀



● 介護保険料（普通徴収）
第2期分

問 高年介護課 高年介護室
☎ 82-2079

個人事業税 第1期分

納期限日 **9月2日**

問 龍野県税事務所
☎ 0791-63-5670

受賞 awards information

県知事表彰
松尾壽子さん（乃井野）



第45回兵庫県いずみ会大会において「優良いずみ会リーダー」として県知事表彰が贈られました。
「地域の皆さんやグループの仲間の支えで、食育のボランティアを続けてこられてうれしい」と話しました。

募集 invite information

パソコン講座 受講生募集

- 内容 パワーポイント講座
- 日時 9月17日㊀、19日㊁、26日㊂
午後7時30分から午後9時30分まで
- 申込締切 9月10日㊀
- 場所 さよう文化情報センター
- 受講料 1,500円
(別途テキスト代が必要)
- 募集人数 先着15人
- 持参物 パソコン、筆記用具
- 問 生涯学習課 生涯学習推進室
☎ 82-3336

佐用町「暮らしのガイドブック」広告募集

町では、(株)サイネックスとの官民協働事業として、暮らしに必要な行政サービスや生活関連情報をまとめた「暮らしのガイドブック」を令和2年1月に発行し、2月に町内全戸配布します。

今後、(株)サイネックスが町内事業者に対して広告を募集します。

問 総務課 広報室
☎ 82-2549

祝！GI登録 佐用もち大豆料理コンテスト

特産の「佐用もち大豆」を使った料理を募集します。
※「佐用もち大豆」を使用(味の里三日月、ふれあいの里上月で購入可能)したもの。みそや豆腐など加工品の使用は不可。

- 審査 「小・中学生の部」と「高校・一般の部」で行います。

- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入して健康福祉課に提出するか、町ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を入力して申込メールアドレス宛てにメールしてください。
- 申込メールアドレス fukushi@town.sayo.lg.jp
- 応募締め切り 10月20日㊀まで
- 問 健康福祉課 健康増進室
☎ 82-0661

行事 event information

スターダスト2019in さよう

この夏、星がいちばん流れる夜。ペルセウス座流星群を観察しませんか。

- 日時 8月12日㊀
午後1時30分から
- 場所 兵庫県立大学西はりま天文台
- 催し物 オープンカレッジ、昼間の星と太陽の観察会、工作教室、模擬店(午後4時から)など
- 講演会 午後4時30分から
- なゆた望遠鏡観望会 午後7時30分から(観望会整理券は午後1時30分から配布)
- 問 兵庫県立大学西はりま天文台
☎ 82-3886

その他 others information

兵庫県職員行政B(高卒程度)募集

- 受付期限(持参の場合) 9月5日㊀午後5時まで
- 筆記試験日 9月29日㊀

- 募集職種 一般事務職・警察事務職・教育事務職、農学職、林学職、総合土木職、小中学校事務職
- 受験資格など 県庁、県民局、ホームページで配布する試験案内で確認してください。
- 問 兵庫県人事委員会 事務局
☎ 078-362-9349

Jアラートの試験放送

全国瞬時警報システム(Jアラート)の試験放送をします。

- 日時 8月28日㊀
午前11時ごろ
- 実施方法 戸別受信機、屋外スピーカー、佐用チャンネル、さよう安全安心ネットで放送
- 内容 チャイムの後に「これはJアラートのテストです」という放送が流れます。※今月は、毎月実施している定期試験放送は行いません。
- 問 企画防災課 防災対策室
☎ 82-0664

放送大学10月生募集

放送大学では令和元年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。約300の幅広い授業科目があり、1科目から学べます。テレビ、インターネットで受講できます。

- 出願期限 9月20日㊀
- 問 放送大学 兵庫学習センター
☎ 078-805-0052

8月は道路ふれあい月間

- 道路はみんなのものです。ルールを守って正しく使いましょう。ゴミ、空き缶のポイ捨て、無断の張り紙、はみ出し看板の設置はやめましょう。
- 問 建設課 道路河川管理室
☎ 82-2019

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

いじめ、体罰、児童虐待など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は厳守されます。

- 日時 8月29日㊀から9月4日㊀ 午前8時30分から午後7時まで(㊀・㊁は午前10時から午後5時まで)
- 担当者 人権擁護委員、法務局職員
☎ 0120-007-110
※全国共通・無料
- 問 神戸地方検察庁 人権擁護課
☎ 078-392-1821

林業退職金共済制度(林退共)の退職金請求

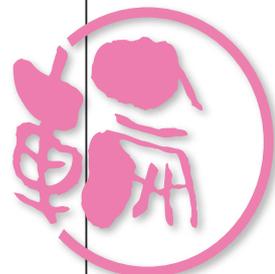
林退共は、昭和57年に発足した林業界で働く人のための退職金制度です。林業に従事したことがあり、当時林退共制度に加入し、退職金請求手続きをした心当たりのない人は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。

- 最寄りの支部または、本部へ問い合わせてください。
- 問 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金事業本部
☎ 03-6731-2889

お詫びと訂正

広報さよう7月号20ページに記載の西播磨福祉地区障がい者スポーツ大会の文中に、日時の誤りがありました。お詫びし、次のとおり訂正します。

- 誤) 9月8日㊀
- 正) 9月7日㊀



上月少女バレーボールクラブ

元気いっぱい「燃える上月」



県大会に向けて練習に励むチームのメンバー

上月小学校の体育館に力強い声が響きます。10年ぶりに県大会への出場を決めた「上月少女バレーボールクラブ」。6年生6人、4年生3人の9人で、週3回の練習と、休日には練習試合に参加して他のチームと交流しながら腕をみがいています。クラブが結成されてから28年。小学校を卒業したOBと一緒に練習に参加したり、指導してくれたりと、クラブは深い絆でつながっています。中には、親子2代にわたってクラブに所属している人もいます。

代表の平井隆樹さん（上月）は、「『燃える上月』を合言葉に、元氣よく練習している。試合で強いチーム相手に気が引けないようにするには、とにかく元氣が大切」と話します。

笑顔でまちを彩ろう

練習を見守る保護者も、「バレーをするようになったから礼儀正しく挨拶ができるようになった。厳しい練習に耐えて自信がついたみたいで、何でも積極的にやるようになった」と子どもたちの成長を喜びます。10年ぶりに臨んだ県大会では3位入賞となり、惜しくも全国大会出場には届きませんが、敗北を糧に、さらに練習に励みます。

町内には以前バレーボールチームが12チームありましたが、今では3チームだけになりました。平井さんは「どのチームでもいいから、バレーに興味をもって、プレーしてくれる子どもが増えてほしい」と願っていました。

メンバーを募集しています。（バレーボールに興味のある町内の女子小学生）

わが家のアイドル

こはる
中川心晴ちゃん

ゆいと
中川結翔ちゃん

いつも家族を笑顔にしてくれる心晴と結翔。地域のみなさんにお世話になってすくすく育っています。これからもよろしくね。

